

横浜市教育委員会
定例会会議録

- 1 日 時 平成26年9月5日（金）午前10時00分
- 2 場 所 教育委員会会議室
- 3 出席委員 今田委員長 西川委員 長島委員 岡田委員
- 4 欠席委員 間野委員 坂本委員
- 5 議事日程 別紙のとおり
- 6 議事次第 別紙のとおり

教 育 委 員 会 定 例 会 議 事 日 程

平成 26 年 9 月 5 日（金）午前 10 時 00 分

- 1 会議録の承認
- 2 教育長一般報告・その他報告事項
イングリッシュ・デイキャンプの実施報告について
- 3 要望審査
受理番号 5 教科書採択における採決方法に関する要望書
- 4 審議案件
教委第 40 号議案 「平成 25 年度実績 横浜市教育委員会点検・評価報告書」について
- 5 その他

[開会時刻：午前10時00分]

～傍聴人入室～

今田委員長 おはようございます。それでは、ただいまから教育委員会定例会を開会いたします。

本日は、間野委員と坂本委員から欠席の連絡を受けております。

初めに、会議録の承認を行います。7月18日、8月1日の会議録の署名者は、西川委員と長島委員です。会議録につきましては、既にお手元に送付してございますが、字句の訂正を除き、承認してよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

今田委員長 それでは、承認いたします。字句の訂正がございましたら、後ほど事務局までお伝えください。

なお、前回8月22日の会議録については準備中のため、次回以降に承認することといたします。

次に、議事日程に従い、教育長から一般報告をお願いします。

岡田教育長

【教育長一般報告】

1 市会関係

○9/3 本会議（第1日）議案上程・質疑・付託

報告いたします。まず、市会の関係ですけれども、9月3日に本会議第1日目が開催されまして、議案の上程、質疑、付託がございました。

2 市教委関係

(1) 主な会議等

○8/28 潮田中学校男子剣道部による副市長表敬

○8/29 「第2期横浜市教育振興基本計画」素案公表

○9/2 初任教員研修における委員長講話

教育委員会関係ですけれども、主な会議等です。8月28日に潮田中学校の男子剣道部が優勝報告ということで副市長表敬をいたしました。全国大会において男子団体で神奈川県勢初優勝ということになりました。

8月29日に、第2期横浜市教育振興基本計画の素案を公表いたしました。9月11日から10月10日まで市民意見募集を行います。

9月2日に、初任教員研修を南公会堂で行いました。特別支援教育に関する研修の冒頭に、本市の教員の不祥事が続いたことを受けまして、委員長から改めて意識付けの講話をいただきました。受けました初任者からは、心強い勇気の出る講話をいただいたということで感想の連絡を受けております。委員長、どういってお話をされましたか。

今田委員長

ちょっと恥ずかしいですけど、初任の先生の不祥事がありましたので、私としては、それぞれ自分の人生をもっと大事にすべきという話、そのことを基本に先

人の言葉を引用しながら、人として、あるいは組織人として、教師としての心得みたいなものを教育委員の経験を踏まえてお話をさせていただきました。皆さんは、横浜の教育の宝ですから、しっかり自分を大事にしてくださいとお話をさせてもらいました。そんなところです。

岡田教育長

ありがとうございました。

(2) 報告事項

○イングリッシュ・デイキャンプの実施報告について

報告事項が一件あります。今年初めてイングリッシュ・デイキャンプを実施いたしました。後ほど所管課から説明をさせていただきます。

以上です。

今田委員長

教育長の報告が終了しましたが、御質問等ございましたらどうぞ。よろしいですか。

特に御質問がなければ、別途所管課から説明とありました「イングリッシュ・デイキャンプの実施報告について」説明をお願いします。

入内嶋指導部長

おはようございます。指導部長の入内嶋でございます。今お話がございましたように、本年度初めて、中学生を対象にいたしましたイングリッシュ・デイキャンプを2日間行いました。これにつきまして御報告をさせていただきます。

担当の課長より御報告申し上げます。

平指導企画課
担当課長

それでは、よろしく願いいたします。調整担当課長の平でございます。資料に従いまして御説明させていただきます。

まず、1の目的でございますが、中学校の外国語科の発展的な活動といたしまして、中学生が外国人講師や生徒の間で、英語だけを使いましてコミュニケーションを図るという取組を行いました。本年度は、次年度以降の本格的な実施に向けまして、横浜の中学生の英語コミュニケーション能力を把握するために、3年生を対象に試行的に実施いたしました。

2の実施日、実施場所でございますが、8月21日、22日の2日間、横浜商業高等学校の別棟で行いました。

活動内容でございますが、生徒70名と外国人講師10名が10のグループに分かれまして、英語だけを使ったグループワークを実施いたしました。したがって、外国人講師1人に対して生徒が7人程度という形になります。

デイキャンプ中は一切日本語は使えないこととしまして、英語での会話を通して、自分の考えを発信したり、相手の意見を聞いて理解したりする課題解決型の活動といたしました。

プログラムの最終目標は、2日目の内容でございますように、横浜市商業プロジェクトということで、横浜市を道案内していただくグループワークということで、各チームがそれぞれのテーマでプレゼンテーションを実施いたしました。具体的には、山下公園とか赤レンガ倉庫とかということで、それぞれが違うテーマを持って独自の手法で案内をしていただきました。

また、デイキャンプの最後には、グループの写真入りの修了証ということで全員に参加証を交付いたしました。修了証はこちらでございます。

裏面に移りまして、参加生徒のアンケート結果でございますが、参加するきつ

かけといたしましては、「英語をもっと上達させたい」とか「自分の英語が通じるか試したかった」とか、「英語が好きだから」、逆に「英語が苦手だから、それを克服するため」という生徒もいました。

このようなイベントがあれば参加したいかという質問には、「はい」とする方が95%、回答がない方が5%ありました。

参加してよかったことは何ですかという質問に対しまして、「英語のコミュニケーションの力が向上した」、「英語の会話だけで別の学校の友達ができた」あるいは「仲良くなれた」、「英語だけで話す勇気が付いた」といったものが主なものでございまして、参加者の満足度は非常に高かったものと考えております。

5の成果と課題ですが、成果といたしまして、生徒は初めて会った外国人、初めて会った他校の生徒と臆せず工夫しながら英語によるコミュニケーションに取り組み、英語だけで2日間の活動をやり遂げることができました。休憩時間に一部日本語で話すことはありましたけども、ほとんど英語で話しておりました。特に英語の苦手意識のある生徒も、2日間やり遂げたことで達成感と自信を得ておりました。

他の自治体で英語指導の実績がある今回の受託業者からは、横浜市の中学生の生徒は、英語によるコミュニケーション能力のレベルが高いという振り返りをいただいております。

課題ですが、今回は対象学年を中学校3年生に限定して実施をいたしました。が、高校受験の準備や部活動などと日程が重複した、あるいは同時期に英語の他のプログラムも連続しておりまして、参加者が想定より少なかったということ、また、参加者の英語力に差があり、あまり英語が得意でなかった一部の生徒に対しては、もう少しレベルに合った英語の対応が必要だったのかなということも少し反省点になっております。

最後でございしますが、次年度に向けた検討といたしまして、生徒が参加しやすいものとするため、開催日や開催方法を検討・調整するとともに、今回の取組の様子を全中学校に発信することで参加意欲の向上につなげてまいりたいと思っております。また、対象学年を広げてまいりたいと考えておりますので、参加者の能力に応じた内容等を検討してまいりたいと考えております。

説明は以上です。よろしく願いいたします。

今田委員長

所管課から説明が終わりました。何か御質問等ございましたら、どうぞ。

西川委員

すみません。参加者が少なかったということについて、いろいろ要素があったと思うんですけど、お知らせというか、そういったものはどの位前からされたんですか。

平指導企画課
担当課長

約2か月ほど前に各学校に御連絡をお願いしたんですけれども、もしかしたら一部徹底ができなかった部分もあったのかなと反省しております。

西川委員

是非参加者を増やしてほしいなと思っております。

長島委員

デイキャンプの際に配られた、今拝見させていただいた修了証なんですけれども、参加した意義というか、これは何か効力というか、例えば受験に関わり効力があるのかということはあるんでしょうか。保護者にとっては、多分そこは大きいところになると思いますが。

平指導企画課 担当課長	今回のものは、受験や成績に対してとか、そういうものに反映することはございませんで、修了証は自由に持ち帰りをいただくというものだったんですが、これを受け取った生徒たちは非常にうれしそうで、感激してお持ち帰りいただいたものとお見受けいたしました。
長島委員	多分、満足度が高かったということで、95%の生徒が再度参加したいと答えているということは、参加した意義と2日間やり遂げた達成感の証みたいなものだと思うんですけども、やはりこういうものに積極的に参加するという意思、今後の将来につながるきっかけになるかと思いますので、そういうものが、やはり3年生であると、受験のコースであるとか自分の将来に向けての学校選びというのは、既に決めなければならない時期ですから、振り返りのところで課題の中にも出てきましたけれども、学年でどういう対象を将来につなげられるかということもお考えいただければ、今後の国際都市横浜の教育に大きく前進が見られるのかなと思います。
西川委員	この取組は、今回だけとか、何年かで終わりという計画なんでしょうか。それとも、ずっとしばらく続けたいなと考えているのでしょうか。
平指導企画課 担当課長	私どもとしては、将来的にも続けてまいりたいと考えてございます。
西川委員	オリンピック・パラリンピックも控えていて、横浜に訪れる外国の方も多々いらっしゃるかなと思うので、是非この活力を子供たちに向けていただきたいな、つなげてほしいなというふうに考えています。
平指導企画課 担当課長	承知いたしました。ありがとうございます。
今田委員長	中学3年生を対象にということについてですが、こういった取組については、2、3年生でもいいし、英語村というのは、小学校でやっているでしょう。私の自分のつたない経験から一つ言わせていただくと、言葉がいいかどうか分かりませんが、小生意気な感じの部分を持って、こういうのに参加して、結局それを得意として生きていった仲間というのもよく知っていますよ。立派にその語学力を生かして、貿易の仕事やっていると。田舎で、中学生の頃でしたから、やっぱ加古川から神戸まで行って、外国人を見つけて話をしていました。だから、これも力に差がきっとあるだろうから、余り隈なくやると準備が大変になるかも分からないけど、少しランクを分けてやるぐらいの気持ち、対象を広げ、ランクを広げ、楽しめるようにしてみると、また、先生も楽しんで一緒にやるというような格好でやると、もう少し何か広がりができるのではないかなと思います。もう一段、どこがいいか分からないけど、いろいろ工夫をしてもらおうと。まして、今言われたオリンピック・パラリンピックの話もあったし、この横浜の宣伝、コマースプロジェクトというのは何かすばらしい、きっと重みがあるんでしょから、是非頑張ってくださいとありがたいですね。
入内嶋指導部 長	よろしいですか。今委員長がおっしゃったとおり、私も、一番最初と最後、1日目の最初と2日目の最後を見させていただいたんですが、やはり子供たちは1日目は大変緊張しておりまして、2日間やることによって、先ほどお話ございま

したように、仲間意識とか、それから講師の先生と話せるというようなことで、最後の発表は、スタジアムの紹介とか中華街とか山下公園とか日本丸とか、それぞれのグループが選んだもの、本当に独自に劇仕立て風とかいろんな工夫で紹介をしていたということで、大変良かったと思います。今回はもともと中学校3年生位でないと、2日間の英語漬けは厳しいだろうということで、3年生というふうに本年度試行的に限定させていただきました。しかし、今のお話のとおり、中学校2年生でも、場合によっては中学校1年生でもということで、教育長からも小学校からやってるんでしょと、御指導いただいたんですけど、そういうことを考えると、少し対象学年を検討して、能力に応じてという、課長からお話しさせていただいたように、やっていくことがよりステップアップしていくかなと思いますので、また考えていきたいと思います。

今田委員長

参加した子供たちの意見をうまく採用して、それが反映できるように、また彼らが企画をするようなこともあってもいいかも分かりませんね。そうすると、何か事務局の先生がこうやらないといけないと思ってしまうと、またそこに限界があるかも分からないから。引き続きよろしくお願いします。

それでは、次に、議事日程に従い、要望審査に移ります。受理番号5の要望書について、審査を行います。所管課から説明をお願いします。

伊東総務課長

総務課の伊東です。よろしくお願いいたします。

それでは、お手元の受理番号5の資料を御覧ください。教科書採択で無記名投票採決を行わないことを求める要望書です。

要望項目は、教科書採択の採決については無記名投票を行わないこと、挙手または記名投票、公開によって各教育委員の責任を明確にすることでございます。

要望の理由としては、無記名投票は各教育委員の意思が不明なだけでなく、記録をとらないために、各委員の判断の部分の情報公開ができないこと、そして、2011年度以降に記名投票または挙手で採択が行われていたにもかかわらず、今年度の採択で無記名投票による採決にしたことは、採決方法の選択を恣意的に乱用し、採択の基本原則である公平かつ公正な手続に反して、教育委員の責任を回避するものであることとなっております。

要望項目に対する所管課の考え方ですが、教育委員会会議の採決方法は、横浜市教育委員会会議規則第27条で、採決の方法は、挙手、記名投票、無記名投票の3種とし、委員会において適宜これを採用すると定めています。

教科書の採択に当たっては、静ひつな採択環境を確保し、外部からの働きかけに左右されることなく、採択権者である教育委員会の権限と責任において、公正かつ適正な採択を行うという観点から、会議規則に基づき、教育委員会において採決方法を適宜決定するものと考えております。

以上が所管課の考え方でございます。御審議をよろしくお願いいたします。

今田委員長

所管課から説明が終わりましたが、何か御意見等ございますか。よろしいですか。特に御意見等がなければ、受理番号5の要望書については、所管課の考え方に沿った回答でよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

今田委員長

それでは、承認いたします。なお、回答文については、私と教育長に一任していただきたいと思っております。

以上で要望審査を終了いたします。御苦労様でした。

次に、議事日程に従い、審議案件に移ります。まず、会議の非公開について、お諮りします。教委第40号議案「平成25年度実績 横浜市教育委員会点検・評価報告書」については、事前に公開することにより教育行政の公正または円滑な運営に著しい支障が生じる案件のため非公開としてよろしいでしょうか。

各委員

<了 承>

今田委員長

それでは、教委第40号議案については非公開といたします。審議に入る前に、その他、皆さんから何かございますか。よろしいですか。事務局から何か報告事項はありますか。

伊東総務課長

8月25日、1団体から教科書採択における採決方法等に関する要望書が提出されました。この要望書につきましては、事務局で対応、調整の上、教育委員会で審議が必要な場合は、次回以降にお諮りしたいと思います。

次回の教育委員会臨時会は、9月19日金曜日午前10時から開催する予定ですので、よろしくお願いいたします。

今田委員長

皆さん、よろしいでしょうか。それでは、次回の教育委員会臨時会は、9月19日の金曜日の午前10時に開催する予定です。別途通知しますので、御確認ください。

それでは、非公開案件の審議に移ります。傍聴の方は御退席願います。また、関係部長以外の方も御退席ください。

<傍聴人及び関係者以外退出>

<非公開案件審議>

教委第40号議案「平成25年度実績 横浜市教育委員会点検・評価報告書」について」

(原案のとおり承認)

今田委員長

本日の案件は以上です。これで、本日の教育委員会定例会を閉会といたします。

[閉会時刻：午前10時37分]